

## 『建築設備の凍結・雪対策 計画設計施工の実務の知識』出版説明会（仙台）

1996年、空気調和・衛生工学会は、『建築設備の凍結防止計画と実務』を発刊しました。2005年には、空気調和・衛生工学会東北支部給排水衛生設備の凍結防止委員会の成果報告書として、『東北地方の給排水衛生設備と空調設備の凍結対策』を発行しました。しかし、双方の出版物とも絶版になった他に、建築工法の進歩、設備機器や配管技術の新技术対応などがあり、内容を刷新した出版物の要望があがっておりました。そこで、大規模災害時のBCP対応も加味して、2018年3月に空気調和・衛生工学会から新しく『建築設備の凍結・雪対策 計画設計施工の実務の知識』が刊行しました。

この『建築設備の凍結・雪対策 計画設計施工の実務の知識』の紹介を兼ねて、研修会を企画しましたので、奮って参加ください。

**主催** 空気調和・衛生工学会東北支部

**後援** 建築設備技術者協会東北支部、電気設備学会東北支部、日本建築学会東北支部環境工学部会、日本冷凍空調学会東北地区事業推進委員会、日本技術士会東北本部衛生工学・環境・上下水道部会、日本空調衛生工事業協会東北支部、東北空調衛生工事業協会、宮城県空調衛生工事業協会、宮城県管工業協同組合、日本設備設計事務所協会連合会東北ブロック、山形県設備技術協議会

**日時** 平成30年11月21日（水） 14時30分～16時45分（受付開始：14時）

**場所** 仙台市戦災復興記念館 仙台市青葉区大町二丁目12番1号

**プログラム** **〔司会：金田清満（新菱冷熱工業㈱）〕**

開会あいさつ	須藤諭（東北文化学園大学）
給排水衛生設備の凍結事例と対策①	赤井仁志（福島大学）
給排水衛生設備の凍結事例と対策②	高橋秀一（山形県設備技術協議会 / 有）高橋設備設計
空調・換気設備の凍結防止と雪対策	村井裕康（㈱山下設計 北海道支社）
質疑応答	コーディネータ：赤井仁志（福島大学）

**定員** 80名

**CPD** 1時間当たり1ポイント

**受講料** 1人当たり6,000円（テキスト『建築設備の凍結・雪対策 計画設計施工の実務の知識』付き）

**申込方法** 「凍結・雪対策出版説明会参加申込み」と記載の上、下記にE-mailかFAXで申込みください。  
空気調和・衛生工学会 東北支部 事務局代行

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町3-8 春日町ファインビル4F

住まいと環境 東北フォーラム内

TEL 022-221-9042 FAX 022-221-9243 E-mail htoenv@rio.odn.ne.jp 担当：柴田

**申込締切** 11月13日（火）正午 ※定員に達した場合は順次締め切ります。

**支払方法** 当日、現金でお支払いください。領収書を発行します。